

二十歳のつどい 参加者ミーティング まとめ



令和7年6月28日
杉並区



1. 事業概要

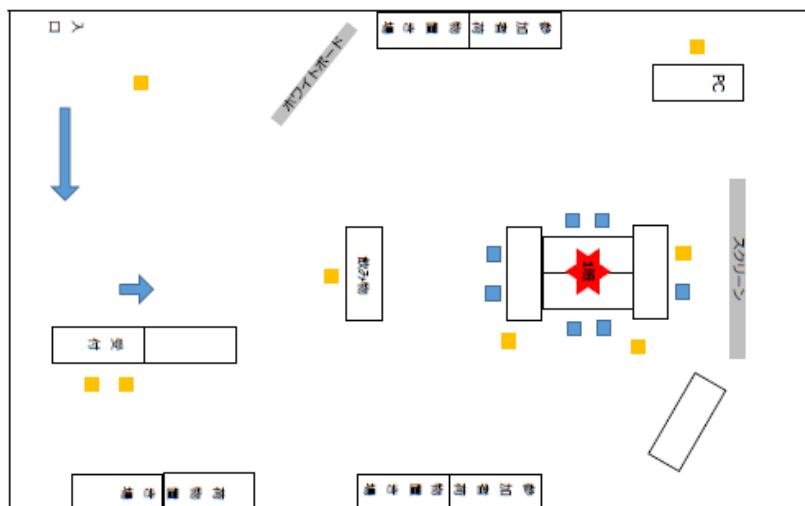
（1）实施目的

- 令和6年度に実施した二十歳のつどいの参加者アンケートの内容を踏まえ、令和7年度の実施内容に当事者の意見を反映させるための具体的な意見聴取の場を設定しました。
 - 参加対象者は、以下の令和7年度二十歳のつどいの参加対象者に限定しました。
平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの方のうち、以下2点のどちらかを満たす方
1. 杉並区に住民登録のある方
2. 杉並区外にお住まいの方で、過去に杉並区内に在住歴または区立小中学校への在学歴があり杉並区二十歳のつどいに参加を希望する方

(2) 概要

- ①日時：令和7年6月28日（土）午後1時から午後4時まで
 - ②会場：小川ビル4階会議室
 - ③参加人数：7名

(3) 会場レイアウト



会場は、1テーブルで、7人の参加者とファシリテーター役の区の職員2人を配置しました。

また、司会役の区の職員も
テーブルの中に入り、アット
ホームな雰囲気の中実施しま
した。

※青が参加者、黄色が区職員



各グループ席には、以前の二十歳のつどいで実際に配布したプログラム冊子、恩師メッセージのほか、お菓子や飲み物、ワークショップで使用する画用紙や筆記用具等を用意しました。

用紙や卓席用具などを用意しました。壁にはなみすけ達を装飾する、音楽を流す、ホワイトボードに参加者ミーティングのルール説明を手描きするなど、リラックスできる場づくりを行いました。

2. 当日の流れ

①受付・名札の作成

- 受付後、今日自分が呼ばれたい名前で名札を作成しました。ファシリテーターや事務局を含め、ミーティング中は名札の名前で呼び合いました。
- 各テーブルに座り、開始まで雑談をしながら待ちました。初対面で緊張感がある中、ファシリテーターを中心に出身中学や住んでいる地域など、話しをすることで徐々にリラックスしてきました。

ミーティング開始！

②ファシリテーター挨拶・ゲーム

- ファシリテーターから本日のゴールについて説明がありました。

二十歳のつどいで配布する記念品や実施するアトラクションについて、アイディアや意見を共有する♪

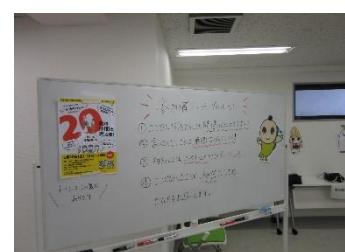


- その後、参加者のアイスブレイクとして、おもちゃのお金を使って「お金集めゲーム」を行いました。参加者と事務局職員を含めた全員が参加し、近くの人とジャンケンをして、負けた人が勝った人におもちゃのお金の1万円を渡して、お金持ちの人を決めるゲームを行いました。体も動かしながらコミュニケーションを取ったことにより、一気に打ち解けた雰囲気になりました。

③ルール説明

- ファシリテーターから、ミーティングの参加にあたりルールを説明しました。

①ここでは何を話しても間違いではありません
②言いたくないことは無理に言わなくてOK
③相手のことはニックネームで呼び合いましょう
④ここで話したことは秘密にしましょう



④自己紹介をしよう！どんな二十歳のつどいを実施したい？

- 自己紹介シートを作って、グループの人に自己紹介をしました。その際、参加者に「こんな二十歳のつどいを実施したい」など、理想の二十歳のつどいを考えてもらいました。1人1枚、画用紙に自分の思いを記入し、思いとその理由をグループ内で共有しました。（4ページ参考）

<自己紹介シート>

ニックネーム	好きな食べ物
趣味	どんな二十歳のつどいにしたいか



2. 当日の流れ

⑤記念品について（お菓子を食べながら）

- ファシリテーターから、杉並区二十歳のつどいの概要の説明が昨年度の様子の動画視聴後、記念品に関する説明をしました。実際に配布した記念品、昨年度実施したアンケート結果、他自治体の事例紹介などを行いました。



- その後、参加者には「参加者にふさわしい記念品」について話し合ってもらいました。机上に配布してある模造紙に具体的な案を各自で付箋に書いて貼っていき、グループ内で共有しました。最終的に、「日常的に使えるもの」「なみすけ系」などキーワードでグループ分けをして、複数の案を出し合いました。



⑥アトラクションについて（お菓子を食べながら）

- 続いて、ファシリテーターからアトラクションに関する昨年度実施したアンケートの結果、他自治体の事例などを紹介しました。
- その後、参加者には「実施してほしいアトラクション」を話し合ってもらいました。まず初めに、アトラクションの「キーワード」を各自で考え、次に、キーワードをグループで共有し、グループ内で共通したキーワードを探していました。最後に、そのキーワードを元に各自で具体的に実施したいアトラクションを考えて、グループ内で共有しました。



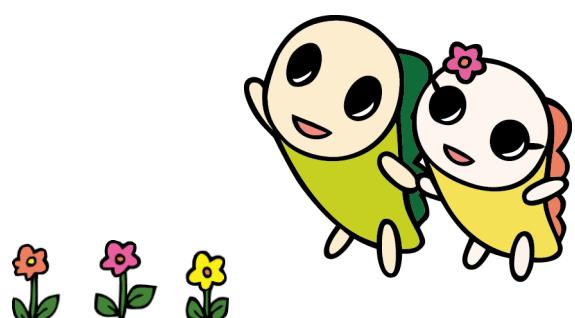
⑦まとめ

- ファシリテーターから、本日参加者に考えてもらったキーワードやアイデアを活かしていくことを伝え、今後も参加者に対して区から本日のフィードバックを行うことを案内をしました。

⑧記念撮影



最後に、みんなで記念撮影をしました。

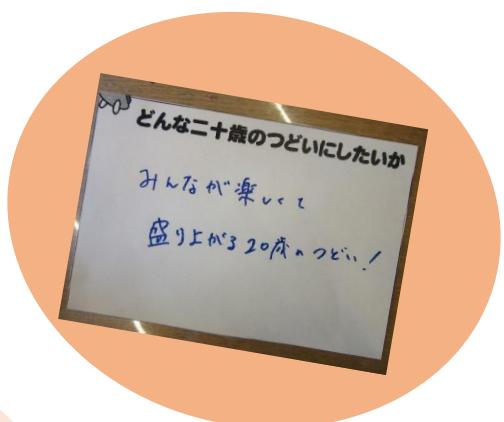
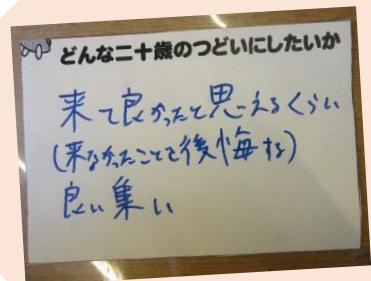
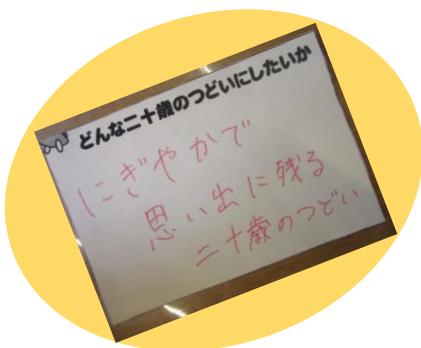


3. グループで出た意見

どんな二十歳のつどいを実施したい？

(→2ページ参照：参加者の理想の式典を言葉にしてもらいました。)

- ①にぎやかで思い出に残る二十歳のつどい
- ②一生覚えてる
- ③区切りになる通過儀礼
- ④みんなが楽しくて盛り上がる二十歳のつどい！
- ⑤来て良かったと思えるくらい（来なかつたことを後悔する）良い集い
- ⑥友人の近況を聞きたい
- ⑦眠たくならない



3. グループで出た意見

参加者にふさわしい記念品は？

(→3ページ参照：参加者にふさわしい記念品のキーワードと、具体的な案を提案してもらいました)

■ キーワード：なみすけ系

＜具体的な提案＞

ステッカー、アクリルスタンドキーホルダー、ぬいぐるみ、ネクタイ、キーホルダー、シール、ファイル、ペン、クッキー、どら焼き、トートバッグ、タイピン、カフス、Tシャツ、なみすけはワンポイントが良い など

■ キーワード：（日常的に）使える系

＜具体的な提案＞

質の良いモバイルバッテリー、名刺入れ、万年筆、アイマスク、メモ帳、ピンバッジ、ブックカバー、時計、リュックサック、ショルダーバッグ、お菓子セット、水筒、タンブラー、USB、ハンガー、ハンディファン、財布、クリアファイル、シャープペンシル、ボールペン、手帳 など

■ キーワード：金券系

＜具体的な提案＞

クオカード、商店街券（区内の商店街で使えるもの）、商品券、ゆう杉で遊べる券、スポーツ観戦チケット、一定期間使える近隣食事処の割引券、温泉旅行券、東京ドームの入場券、整骨院無料券、区長とチェキが撮れる券



3. グループで出た意見

どんなアトラクションを実施したい?

(→2ページ参照: 実施してほしいアトラクションのキーワードと、具体的な案を提案してもらいました)

■ キーワード: サプライズ・記憶・前代未聞・どっきり・ライブ感

<具体的な提案>

芸能人（鈴木福、菊池風磨、オードリーなど多数）からのメッセージや登壇、お笑い芸人による生ライブ、ミュージシャンを呼んでライブをしてもらう、パフォーマンスをしてもらう、区長司会でクイズ大会、区歌、区長に質問、区長の抽選大会、どこの区歌でしょうクイズ、文部科学省の人に登壇してもらう、アーチを作ってほしい、ライトアップされた映えスポット など

■ キーワード: わくわく・ハッピー・スリル

<具体的な提案>

なみすけと雑談、動いて楽しむ、手作りジェットコースター、手作りメリーゴーランド、「～な人集まれ」質問大会、一人ずつ胴上げ、など

■ キーワード: この世代だからこそ楽しめるもの、懐かしい

<具体的な提案>

イントロドン、校歌クイズ、クイズ早押し、マラソン大会、学校対抗ゲーム、伝言ゲーム

■ キーワード: 歌

<具体的な提案>

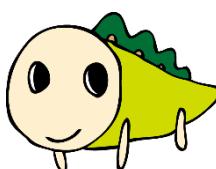
合唱、カラオケ大会、のど自慢、ハピネスを歌う、ダンス部ライブ



4. ミーティングを終えて

- 二十歳のつどい参加者ミーティングにご参加いただき、ありがとうございました。多様な意見が出たこと、想像以上に「なみすけ」が人気だったこと、「懐かしい」「この世代だからこそ楽しめるもの」など、区が想定していなかったキーワードが多数ありましたことなど、非常にたくさんの発見があり、有意義な時間となりました。本当にありがとうございました。
- 今回頂いたご意見は、令和7年度杉並区二十歳のつどいに反映させるべく、これから区の職員で検討していきます。今回みなさんからいただいたアイディアでも、たくさんの考えがあるように、すべてを反映することは難しいかもしれません、みなさんが考えてくださった「自分たちの二十歳のつどい」に少しでも反映できるよう、いただいたキーワードやアイディアを活かしていきたいと考えています。

今後も、皆さんの意見を聴かせていただければと思いますので、引き続きご協力をお願いいたします。





二十歳のつどい参加者ミーティング まとめ

杉並区子ども家庭部児童青少年課青少年係
杉並区荻窪1-56-3 TEL 03-3393-4760

